

南部町法光寺のアカマツの保護・保全事業実施報告書です。

名木の所在地	青森県三戸郡南部町大字法光寺字法光寺地内
名木の名称	法光寺参道松並木(アカマツ) 推定樹齢250年
名木の所有者	法光寺
治療年月日	平成26年7月9日
樹木医による 名木の診断内容	NO.1 アカマツ 法光寺参道の左側並木に生育している古木であるが、道路側に面した主幹は根元から、剥皮し腐朽して7mの高さまで達しており、円周も120度ほど剥皮し、枝葉は衰弱が激しく、枯枝が所々に見られる。 NO.2 アカマツ NO.1と同様道路沿いの平坦地に生育しているが、根元には道路工事の際に盛土された形跡があり、衰弱の原因となっている。枝条は枝葉が疎になり小枝の枯れが目立ち衰弱が進んでいる。
実施した治療内容	有機質性の向上と有機微生物の増殖を図るための土壌改良工とルーフソイルと活性炭を混入した。 発根剤を散布した。
今後の名木に対する留意事項	経過観察する。



土壌改良工実施中



土壌改良工実施中



発根剤と養生剤の散布